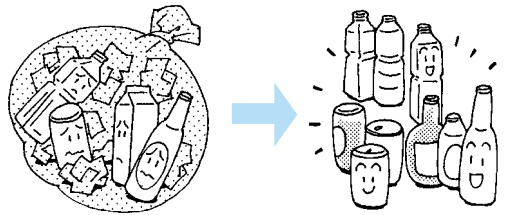


# ごみ減量 みんなで進める リサイクル 10月は「3R推進月間」です

## 3つのR Reduce=減らす、Reuse=再利用、Recycle=再資源化 で、ごみ減量



「ごみ」は「家から出せば終わり」ではありません。リサイクルできないものや燃えるごみの焼却灰は、埋立地で最終処分されます。この埋立地にも近い将来、ごみであふれる日がやってきます。

向日市で家庭から出るごみの量は、1年間で約1万3千トン、市民1人当たり240kgにもなります。

ごみを減らす3つのRを実践して、循環型社会の構築に向けて一歩を踏み出してみましょう。

### ごみを減らす Reduce

ごみを減らすためには、ごみになるものをできる限り家に持ち込まないようにすることです。ものを買うとき、その商品、包装が本当に必要かどうか考えてみましょう。また、タダだからと、必要のないものをもらうのはやめましょう。結局使わずにごみになってしまいます。

- 買い物に行くときは、買い物袋を持っていき、レジ袋を断りましょう。
- 商品を買うときは、包装の少ない物を選び、必要のない包装は断りましょう。
- ほかのもので代用できる使い捨て商品は買わないようにしましょう。
- 長く使える商品を買きましょう。

### 繰り返し使う Reuse

本当に使えなくなるまで捨てずに繰り返し使うことで、必要のないものを買わずにすみます。また、使わなくなったものも欲しい人に譲ったり、壊れたものも修理して使えば、ごみになりません。いらなくなったからと、すぐに捨てずにもう一度使えないか考えてみましょう。

- フリーマーケットやリサイクルショップなどを利用したり、欲しい人に譲ったりしましょう。
- 修理して使いましょう。
- 洗剤やシャンプーなど詰め替え用を買うようにしましょう。
- 繰り返し使える「リターナブル容器」の商品を選びましょう。

### 再び資源へ Recycle

ごみを捨てる前に、リサイクルできるごみがないか確かめてみましょう。再資源化できるものは捨てずに、リサイクルしましょう。リサイクルは、原材料から生産するよりも、エネルギーの消費が少ないので、環境への負荷を低減することができます。

- 分別のルールを守りましょう。
  - 生ごみは家庭で堆肥にしましょう。(補助金制度があります)
  - 新聞、雑誌などの紙類は、種類ごとに分けて、古紙回収に出しましょう。
- ※パソコンの回収方法が変わりました。パソコンはメーカーが回収してリサイクルします。

## 「ごみ」のこと、もっと詳しく知りたい

### 「ごみ出しルールブック」を活用しよう



燃えるごみや資源物などの出し方をはじめ、ごみ処理についてや、ごみを減らす工夫なども掲載しています。  
※本年3月に全戸配布しました。転入されてきた方には、市民課窓口でお渡ししています。

### 出前講座でわかるまで聞こう

環境政策課では、出前講座「ごみの減量と出し方について」を開講しています。向日市のごみ排出状況、ごみ減らしのポイント、ごみ出しルールなどについて、直接出向いて説明します。  
出前講座は、概ね10人以上のグループでご利用いただけます。詳しい利用方法については、お問い合わせください。

ごみ減量についてのお問い合わせは 環境政策課(内線226、227、232)

## 作品募集

### じんかい君塗装デザインコンテスト



カラフルな塗装の塵芥車(ごみ収集車)を見かけられたことはありませんか。その名は「じんかい君」です。ごみ減量について考えていただくきっかけになればと、ごみ収集でがんばっています。市では、この「じんかい君」の側面を彩る作品を募集しています。

応募のきまり/向日市民なら誰でも応募できます(友人同士の合作も可)。応募作品は、これからの時代にふさわしい「ごみ収集車」のデザイン(塗装部分)を表したもので、色彩は自由ですが、大きさは概ね縦1、横3の割合になるように描いてください。作品は未発表の自作に限り、1人1点(合作の場合は1グループ1点)

応募方法/作品の裏面に、応募者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学生は学校名と学年)、性別、電話番号、作品についてのコメントを記載してください。  
※著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

作品提出/12月15日(月)までに直接または郵送で環境政策課へ。

審査・発表/主催者において厳正な審査を行い、平成16年1月中旬に発表します。

●採用は2点とし、それぞれの作品を塵芥車の側面に描きます。応募者全員に記念品を贈ります。

## 補助金制度

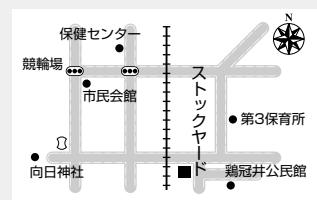
### 生ごみ堆肥化容器でごみ減量

ごみの減量と有効利用のため、生ごみ堆肥化容器を購入した人に対し、補助金を交付しています。

補助対象者/①市内に居住し、容器を設置する場所がある方(1世帯2基まで)。ただし、事務所などの法人は除く  
②堆肥を有効に利用できる方  
補助金額/1基につき購入金額の2分の1(限度4,000円)

## リサイクル

### 紙パックも回収しています



向日市牛乳パックリサイクル協議会では、紙パック回収のためのストックヤードを設置しています。また、市役所玄関にも回収箱を設置しています。

回収日/毎月第3土曜日午前10時~11時(祝休日、雨天の場合は翌週)です。

## 秋の風物詩 コスモス畑

お問い合わせ 産業振興課(内線238)

向日市の秋の風物詩「コスモス畑」が10月下旬に見ごろを迎えます。今年は、市内5か所(地図参照)にコスモスを栽培して、道行く人々の目を楽しませます。ぜひ、ご鑑賞ください。



<p>コスモス畑A</p>	<p>コスモス畑B</p>	<p>コスモス畑C</p>	<p>コスモス畑D</p>	<p>コスモス畑E</p>
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------